

## 岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価結果表

### ① 第三者評価機関名

特定非営利活動法人 岐阜後見センター
--------------------

### ② 事業者情報

名 称：社会福祉法人 常和会 なかよし岐阜南保育園	種別：保育所
代表者氏名：常川	定員（利用人数）： 310 名
所 在 地：岐阜市切通4丁目6番5号	TEL 058-247-2446

### ③ 総 評

#### ◇特に評価の高い点

##### <歴史ある保育園として地域に根差している。>

当園は昭和52年4月に創立し、地域に根ざした保育園として、保護者のニーズに応えるべく運営を行なっている。地域の子育て支援として、未就園児の「アップルクラブ」の活動は土曜日に開催され、保育士が交替で対応している。また、元気子育てサロン事業では、園庭開放、図書に貸し出し、子育て相談等、園を開放し、若い母親たちの交流の場となっている。

##### <様々な特色ある保育活動を展開している。>

夏のプール遊び、マラソン大会、運動会、縄跳び大会等、年間を通して健康、体力づくりに力を入れ、活動に挑戦し、がんばる気持ちと自信を持つ心を育てている。また「チャレンジ教室」では子どもたちの基礎的な力を育てるために外部の指導者による活動(英語、音楽、習字、体育、絵画、キッズダンス、スイミング等)を保育者と一緒に楽しみながら行っている。

##### <地域との連携が深い。>

地域との連携を深めていった歴史があり、園長は地域の様々な役員を引き受け、地域に開かれた園として行事には地域の方々の来園を促している。また子どもたちの高齢者施設への訪問、小・高校生との交流、地域の人々と作るなかよし農園での野菜作りやイチゴ狩り等を通して地域社会との関わりを深め、社会性を育てている。

各教室に冷暖房完備、屋上にプール設置

園児数も年々増え、定員240名の大規模保育園に成長した。平成22年には社会福祉法人「常和会」を設立し、さらに保育の充実に取り組んでいる。

当保育園は法人理事長の「平等、公平」という理念の下、何ごとも職員は全て平等であり「みんな考え、一緒に取り組む」という姿勢を大切にしている。この考え方を基本とし、園長・副園長・主任保育士を中心に話しやすく、意見が出しやすい、全員で取り組む職場づくりを行っている。主任保育士はいつも職員とともに現場に入り、職員への心配りや職員の発言に耳を傾けている。このことが職員の団結力や意欲の向上につながっている。

設備面では、園庭は子どもたちの人数からすればあまり大きいとは言えないが、子どもたちが十分身体を動かし、興味を持って遊べるようアスレチックの大型固定遊具があり、外遊びを活発に楽しんでいる。乳幼児クラス、給食室には滅菌機を用意して、衛生的な環境作りにも努めている。

前向きな姿勢は運営面にも活かされ、またその成果を発表する機会として、音楽発表会、マラソン大会、絵画の作品展等があり、子どもたちの自信や達成感につながっている。その他金華山登山、いちご狩り等多彩な行事で子どもたちを楽しませている。

また園独自で考案した連絡帳、基準表、午睡表、ヒヤリハット等各種書式や記録物は見やすく、理解しやすく工夫されている。

この様な取り組みの積み重ねにより、保護者を始め地域の人々からも信頼を得て、現在園児が200名を超える大規模保育園に成長できたのだらうと実感した。

#### ◇改善を求められる点

##### <服薬の取り扱いについて>

服薬管理が多く、担任の負担が大きいと思われるので、保護者がすべきことと園が対応できることを明記し、服薬は家庭で朝と夕に飲んでもらうこと、どうしても園で預かる場合は、医師からの証明書の提出を願う等して、できるだけ家庭でお願いするよう依頼する。

##### <子どもがくつろぐことができる場の提供を望みたい。>

ひとつの保育室に子どもたちの人数が多いので、小さな子が安心してくつろぐことができる場が見られない。部屋を広くし、保育士の数が多ければ良いという訳ではなく、半分の人数に分け、(家具等で仕切る等)ホッとすると良いと思われる。特に0、1歳児は、安定した信頼関係や愛着関係を育てるためにも、保育室を有効に使い、家具の配置等考え、子どもたちがくつろげる場を確保される努力を期待する。

##### <プライバシー保護のための場所づくりを望む。>

2歳児は基本的な生活習慣自立に向かって大切な時期であり、自分でパンツを脱いだり、履いたりできる清潔な場所で、細やかな指導が大切である。また、排泄で失敗した時の着替え等プライバシー保護のために場所づくり(衝立等)が望まれる。

④第三者評価結果に対する事業者のコメント

今回の福祉サービス第三者評価の受審を通して、保育のあり方や園経営について見直すよい機会となりました。評価では、良い点や改善すべき点などにつきましてご指摘をいただきました。今後、改善すべきと指摘された点については、継続的に改善に向けた取り組みを行うとともに、評価の良かった点についても更なる改善に努めることで、今後、多様化する子育てニーズに対応した保育サービスの提供に努めていきたいと考えています。

⑤評価細目の第三者評価結果（別添）